

石川県肢体不自由児協会 『二十歳のつどい』

「二十歳のつどい」は、石川県肢体不自由児協会と石川県肢体不自由児者父母の会連合会が、二十歳を迎えた肢体不自由のある方とそ
のご家族をお祝いするために開催する集いです。この会は、記念撮
影やアトラクションを通じて、二十歳の喜びを分かち合い、思い出を
作り、交流を深めることを目的としています。

このたび、地域の小中学校や高等学校の特別支援学級に在籍され
ていた方々や、地域の「20歳を祝う会」への参加が難しいと感じて
いる方も含め、より多くの方にご参加いただきたいと思います。
ご本人だけでなく、ご家族やご友人、関係者の方も一緒にご参加いた
だけます。ご関心のある方は、ぜひ下記の連絡先までお問い合わせせ
ください。

のご案内



日時 2026年
1/18日
11:00～13:00
(10:50までにお越しください)



- 記念写真撮影
- お祝いの言葉
- 記念品贈呈
- アトラクション など

場所 石川県社会福祉会館 4階 大ホール (金沢市本多町3-1-10)
内容 記念写真撮影、お祝いの言葉、記念品贈呈、アトラクションなど
対象 2005年4月2日～2006年4月1日生まれの方(二十歳を迎える方)
(会員以外の方も参加可能です)

※会員以外の方は、当日年会費3,500円でご参加いただけます。

参加・お問い合わせについて 参加を希望される方は、2025年12月4日(木)までに下記までご連絡ください。

担当：高田 茂、橋本 直美 電話/FAX：076-224-6126 Eメール：ishikawakenshiren@movie.ocn.ne.jp

参加申込書 参加を希望される方は、下記にご記入いただき、FAXまたは郵送にてお送りください。

申込者名	参加者名(全員分)と年齢
住所 〒 -	ご本人(年齢：20歳)
電話番号	ご家族・付き添い者 (複数名記載可)
Eメール	その他(関係者など) (複数名記載可)

石川県肢体不自由児協会、 石川県肢体不自由児者父母の会連合会とは

1955年(昭和30年)5月、金沢市で数名の保護者が「金沢手足の不自由な子どもを守る会」を結成しました。その2年後の1957年(昭和32年)4月1日に、「石川県肢体不自由児者父母の会連合会」と「石川県肢体不自由児協会」が同時に設立され、この2団体の統合名称が「石川県肢体不自由児協会」とし今日に至っています。

本会は、社団法人全国肢体不自由児者父母の会連合会並びに社会福祉法人日本肢体不自由児協会に加入し、全国統一した運動の展開を図る一方、本県の実情に即し、支部を置き、その地域内において本会の目的に沿う自主的に事業を行っています。

レクリエーション活動について

私たちの会では、さまざまなレクリエーション活動を行っていますが、特に力を入れているのが「映画無料招待会」です。肢体不自由のある方が一般的な映画館で鑑賞するには、移動の段差や車いすスペースの不足など、多くの困難が伴います。また、周囲の目を気にしたり、付き添いがいなくて利用しにくかったりする実情があります。

この招待会は、そうした不安を解消し、障がいのある方やそのご家族が周囲を気にせず、安心して映画を楽しめるよう企画しています。ボランティアの方々の支援で車いすでの移動もサポートするため、移動の心配がありません。映画を楽しむだけでなく、同じ境遇の仲間と交流し、心のつながりを育む大切な場となっています。



肢体不自由児者からの国への要望について

私たちの団体は、全国の仲間と協力して「国への要望」を行っています。これは、肢体不自由のある方やご家族の「困りごと」や「願い」を集め、日本の政治を動かす厚生労働省や文部科学省などの行政機関に直接届ける取り組みです。

日常生活にある不便さを解消し、「こうなったらいいな」という声を大きな力に変えます。みんなの意見が集まることで国の制度が変わり、障がいのある人だけでなく、誰もが暮らしやすい社会の仕組みづくりにつながる、非常に大切な活動です。要望の内容は冊子にまとめて、会員と共有しています。



療育指導活動について

代表的なのが、金沢市から委託を受け年間17回行う「水泳療育訓練」です。水の浮力を使うことで、普段体を動かすににくい方も、自由に動かす喜びを体験できます。これは、身体機能の維持・向上だけでなく、達成感や自信を得る貴重な機会にもなります。リラックスできるプールは、参加者同士の交流の場にもなっています。

また、感性を豊かにするため「ひとみきらきら ころぼかぼか絵本教室」も実施しています。絵本とピアノ演奏が融合した体験などを通じ、子どもたちの心を豊かにし、社会とのつながりを築くことをサポートしています。



いぬわし会の活動について

私たちの団体の青年部「いぬわし会」は、肢体不自由のある当事者本人が中心となって活動しています。この会の目的は、同世代の仲間と交流し、親睦を深め、社会参加への一歩を踏み出すことです。ボウリング大会やバーベキューなど、自分たちで企画したイベントを通じて、同じ立場だからこそ分かり合える悩みや経験を共有しています。親や保護者から離れて活動することで、自立心や社会性を育むことにもつながります。

「いぬわし会」は、若者たちが孤立せず、仲間と支え合い、自分らしい生き方を見つけるための大切な場所です。この活動は、日々の生活に喜びと自信をもたらし、未来への希望を育むことを目指しています。



「石川県肢体不自由児協会」「石川県肢体不自由児者父母の会連合会」 お問い合わせ先

石川県肢体不自由児者父母の会連合会金沢支部事務局
石川県肢体不自由児協会金沢支部事務局
事務局長 高田 茂

連絡先(事務局)
〒920-8557 金沢市本多町3-1-10 石川県社会福祉会館内
電話・FAX: 076-224-6126
Eメール: ishikawakenshiren@movie.ocn.ne.jp